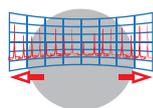


Wisycocom MRK980は、トゥルーダイバーシティ方式の、超広帯域デュアルチャンネルレシーバーです。1090MHzの帯域切り替えにより、ワイヤレスマイクシステムの最高の動作性能を実現するために、優れた選択性と相互変調耐性を組み合わせて、卓越した帯域の柔軟性をユーザーに保証します。MRK980は、内部DSPプロセッサ、Wisycocomのマルチコンパウンディングシステム、新しいDanteとの互換性、最新のユーザーインターフェイスも備えているため、このシステムを簡単かつ迅速にセットアップできます。



ワイドバンド RF
テクノロジー

世界のどこでも最適な周波数を選択するために、1090MHzの広い周波数帯域を提供します。



NB/WB
SWセレクトابل

ダブルオーディオフィルターにより、「広帯域」モードと「狭帯域」モードを切り替えることができます。



DIGI COMマルチブランドコンパウンダーとの互換性-このソフトウェアは、Wisycocom受信機でサードパーティの送信機を利用できます-ベルトバック、ハンドヘルドまたはプラグオン送信機等、既存の機材を利用できます。

MRK980はEMBER+プロトコルをサポートし、RPU500で4つのトークバックモードを管理し、ミキサーでリモートオーディオルーティングを管理できるようにします。

その他の機能

- 2チャンネル トゥルーダイバーシティレシーバー (フルDSP処理)
- 170 / 1260MHzの範囲で最大1090MHzの帯域幅
- 専用出力ができるプッシュアウト (PTT) 機能
- アナログ、AES / EBU、Dante出力 (リダンダント付き)
- Dante同期モード: サンプルレートの遅延なし
- 次世代マルチバンドフロントエンドフィルタリング、4バンド:
 - VHF filter in 170-230 MHz
 - UHF filter in 470-800 MHz
 - 複数のオプション: 960 ~ 1160 MHz (DME) または806 ~ 810 MHz (JP) または940 ~ 960 MHz (USA) または1240 ~ 1260 MHz (JP)
- 広帯域および狭帯域DSP-FM運用 (ソフトウェアで選択可能):
 - 狭帯域により、帯域効率が50%向上します (200/250 kHzチャンネル間隔)
 - 狭帯域により、約3dBの受信感度とノイズ耐性が向上します
- 迅速で簡単なセットアップのための超高速スペクトルスキャンを備えた超低ノイズVCO
- USBおよびWisycocomManagerソフトウェアによる監視と制御
- GPIO / ファイバー入力または追加機能用の拡張スロット



技術仕様

| | | |
|----------------------|-----------------|---|
| RF SPECIFICATIONS | 周波数範囲 | 170 ~ 230MHz (VHF) and 470 ~ 800MHz and 960 ~ 1160 MHz (DME) or 806 ~ 810 MHz (JP) or 940 ~ 960 MHz (USA) or 1240 ~ 1260 MHz (JP) |
| | 切り替え可能なチャンネル | カスタマイズ可能な40グループの60周波数で管理できる2400チャンネル |
| | スイッチングウィンドウ | 最大1090MHz |
| | 周波数 | マイクロプロセッサ制御のPLL周波数シンセサイザ回路、最小ステップ5KHz。 |
| | 周波数誤差 | < ±2.5ppm、定格温度範囲内 |
| | ダイバーシティテクニック | トウルダイバーシティ (ツインレシーバー回路) |
| | 変調 | FMモノ、広帯域または狭帯域 (SW選択可能) |
| | ピーク偏差 | ±40 kHz (narrowband), ±56 kHz (wideband), ±80 kHz MAX |
| | "A" / "B"アンテナ入力 | 入力用の2x BNCタイプのメスコネクタ、ループ用の2 x BNCタイプのメスコネクタ |
| | アンテナ入力インピーダンス | 50オーム (SWR < 1 : 2) |
| | アンテナプースター電源 | + 12Vcc / 300mA MAX |
| | 感度 | 通常モード : 広帯域2dBμV/狭帯域-0,3dBμV 高感度モード : 広帯域1dBμV/狭帯域-1,3dBμV |
| | 振幅応答 | < 0.2 dB (for RF input signal: +4 dBμV ~ +120 dBμV) |
| | 同一チャンネル拒否 | > -3.5 dB @ 2 μV RF; > -1.5 dB @ 100 μV RF |
| | 隣接チャンネルの選択性 | > 90 dB @ ±300KHz (広帯域) 、 > 90 dB @ ±150KHz (狭帯域) |
| | スプリアスレック 拒絶 | > 90 dB |
| | IFイメージ除去 | > 110 dB |
| | IIP3 | >= +20 dBm (typical) |
| | スプリアスエミッション | < 1pW (typical. = 0.1 pW) |
| AUDIO SPECIFICATIONS | ノイズリダクションシステム | コンパウンダー回路は、次のモードにプリセットできます。 -ENR (Wisycom Extended-NR) ノイズ最適化 / -ENC (Wisycom Extended-NC) 音声の最適化とプリエンファシスの減衰 / -CUSTOM (他のブランド送信機と互換) |
| | AF帯域幅 | 20 Hz ~ 20 kHz (広帯域) 、 20Hz ~ 15kHz (狭帯域) |
| | 周波数応答 | 20Hz ~ 19kHzの範囲で±0.5dB (広帯域) 、 20Hz ~ 13kHzの範囲で±0.5dB (狭帯域) |
| | ディステーション | 0,08%typ. (公称偏差@ 1kHz) |
| | SND / D比 | 115 dBA typ.(analog), >130 dBA (AES3/Dante) |
| | 音声出力 | XLR-3M(x2)+TRS(x2) (出力トランス・メイン出力) XLR-3M(x2) (PTT用のフローティングAUX出力) |
| | オーディオ出力レベル | +24 dBu @ MAINおよびAUX出力のピーク偏差、 + 14dBu @ TRS出力のピーク偏差 |
| | AFTーンのキャリブレーション | トーン/スweep、最大+24 dBu (MAINおよび/またはAUX出力の場合) |
| | デジタル出力 | AES3 : word clock in/out 付 XLR-3M Dante : 2x Ethernet 10/100/1000 Base TX RJ45 |
| | デジタルサンプルレート | AES3 @ 48 kHz 24ビット、32KHz ~ 108KHzのワードクロック入力 |
| | モニター出力 | 1/4インチ (6.3 mm) ステレオジャックコネクタ、最大6 Vrms / 150オーム |
| | インターフェースの管理 | 2 x 10/100/1000 Base TX RJ45 Ethernet、赤外線、Bluetooth |
| | バーグラフメーター | RFLレベルバー : 10 ~ 70dBμVまたはLQ (リンク品質) のRF電界強度 ("A"および"B"入力の両方) AFバー : 偏差 (5% ~ 150%) 、ピークホールドモードあり。 |
| | 画面 | 64 x 256 OLED (黄色) |
| | 電力供給 | AC 99 ~ 138 Vac と 187 ~ 264 Vac、自動切替 / 最大100 VA |
| | DCオプション | 最大6A @ 10 ~ 28VDC (オプション) |
| | 温度範囲 | -10 ~ + 55 °C |
| | 寸法 | 19インチ/ 1U |
| | 重さ | 約4 kg |

※記載記載されている仕様には海外モデルのものが含まれます